

公衆栄養学

Public Health Nutrition

2 単位 (必修)

酒井 徹・教授 / 栄養学科 臨床実践栄養学講座

【授業目的】公衆栄養学は、集団の健康問題が栄養上のどのような因子に基づくのか、そして問題解決のために栄養はどうあるべきかを科学的に明らかにし、疾病予防・健康増進を図るための学問である。本講義では我が国の栄養摂取の変遷と国民の健康・栄養状態との関連を解説すると共に公衆栄養活動と密接に関連する栄養行政、そして世界の栄養問題について概説する。

【授業計画】

1. 公衆栄養学と日本人の健康 / 公衆栄養学の概念
2. 公衆栄養学の歴史 / 公衆栄養学の歴史
3. 食糧需給表 / 食糧需給表
4. 食生活と栄養素摂取量の変貌と現状 / 食生活の変遷
5. 栄養問題の現状と課題 (1)
6. 栄養問題の現状と課題 (2)
7. 栄養問題の現状と課題 (3)
8. 栄養行政 (1)
9. 栄養行政 (2)
10. 食事摂取基準 (1)
11. 食事摂取基準 (2)
12. 食事摂取基準 (3)
13. 予備
14. 予備
15. 試験

【教科書】

- ◇ 山本茂編「公衆栄養学」 栄養科学シリーズ NEXT(講談社)
- ◇ その他講義資料

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217810>

【連絡先】

⇒ 酒井 徹 実践栄養学分野(栄養学科5階507室) (オフィスアワー: 火曜日 13:00~ 15:00)